



【スポーツ史学会第31回大会シンポジウム】

# スポーツ史における女性 — 日英の比較から —

2017年12月2日(土) 15:55 ~ 18:00

Dr Carol A. Osborne (Leeds Beckett University)

「スポーツ史における女性：英国の視点から」

掛水通子 (東京女子体育大学)

「女性に焦点を当てたスポーツ史研究の蓄積と今後の展望：日本の場合」

司会：大沼義彦 (日本女子大学)

場所：日本女子大学 百年館低層棟2階 (目白キャンパス)

参加費：無料

## ACCESS

### 目白キャンパス

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1

#### 【JR山手線】

『目白』駅下車／徒歩約15分、都営バス約5分  
日本女子大前行(学05)  
新宿駅西口行・ホテル椿山荘東京行(白61)  
『目白駅前』乗車／『日本女子大前』下車

#### 【東京メトロ副都心線】

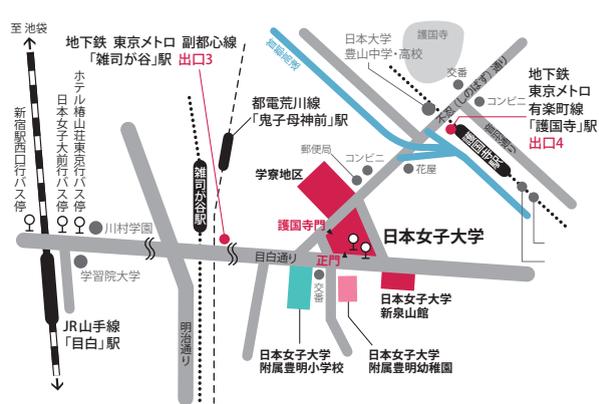
『雑司が谷』駅下車(出口3)／徒歩約8分

#### 【東京メトロ有楽町線】

『護国寺』駅下車(出口4)／徒歩約10分

#### 【都電荒川線】

『鬼子母神前』駅下車／徒歩約10分



日本女子大学

問い合わせ先：日本女子大学人間社会学部現代社会学科 大沼義彦 oonumay@fc.jwu.ac.jp

主催：スポーツ史学会 共催：日本女子大学人間社会学部現代社会学科

本シンポジウムは、日本スポーツ体育健康科学学術連合の助成を受け、無料公開されます。